

工場内の危険区域立ち入りの未然防止

概要

工場内における立入禁止区域への従業員の立ち入りを未然防止するため、新たに MELOOK AI を導入いたしました。

機器構成> AIカメラ（機能拡張ソフトウェア含む）×1、
レコーダー×1、表示灯(パトライト社製) ×1

■ お客様 → 某工場（総務部門）様

■ ご提案までの経緯

- ①新規のお客様へ三菱ネットワークカメラ・システムをご提案した際、お客様から安全対策の強化を検討しているとのお話をありました。
- ②ご要望を詳しく確認していく中で、MELOOK AIにより、ご要望の安全対策の強化をご支援できる可能性があるとわかり、ご提案させていただきました。

■ お客様のお悩み・ご要望

工場内でパレタイザー※が稼働中は、その周辺が立入禁止区域になりますが、従業員が不用意に立ち入ることがあり、パレタイザーへの巻き込まれを未然に防ぐため、教育等に加え、安全性をより高める対策が必要となりました。

※段ボール等の荷物を、パレットの上に積み付ける作業を自動で行う装置

■ ご提案のソリューション

- ①MELOOK AIの「侵入検知」機能を活用し、あらかじめ設定したエリアへの人（従業員）の侵入を検知した際に、注意喚起を促しました。
- ②注意喚起の手段として、視覚的に気づきやすいパトライト社製表示灯を使用しました。

■ ご導入決定の理由

現地で実機による検証を行い、お客様からMELOOK AIによる安全対策の有効性をご評価いただき、導入に至りました。

■ 運用状況

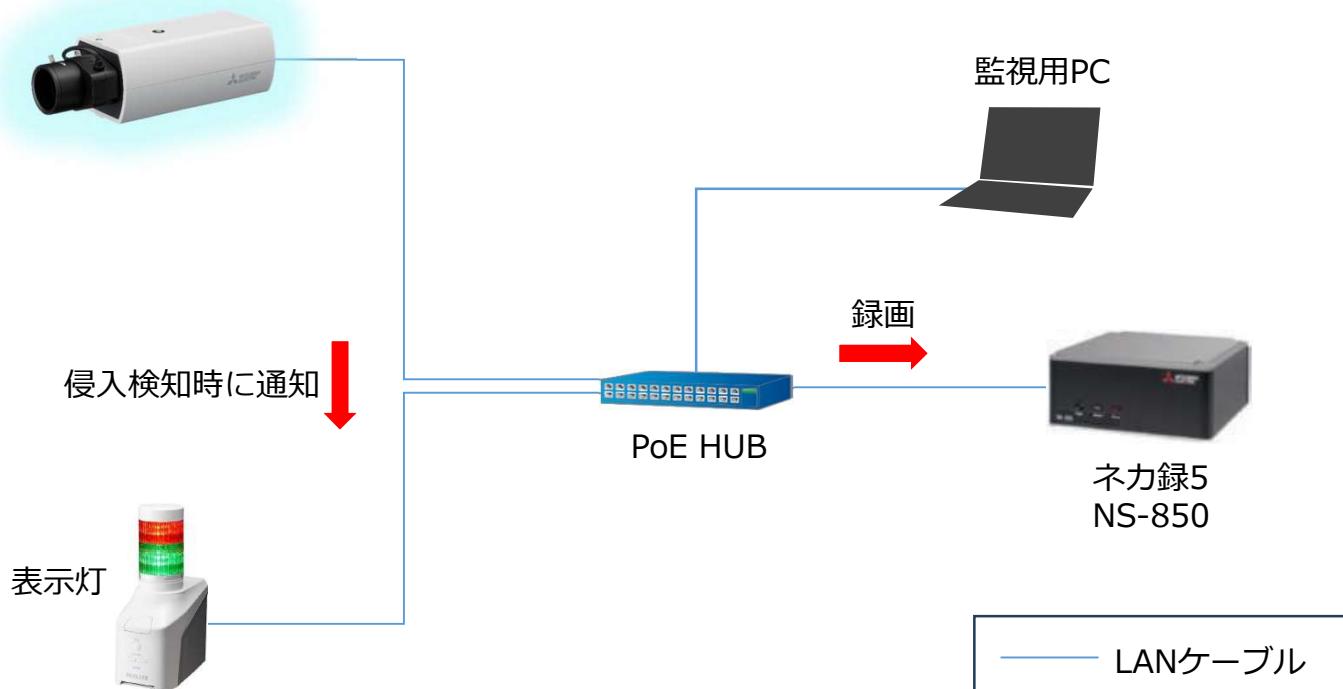
ご提案しましたソリューション（システム）を運用中です。

■ ご導入の効果

運用開始後、お客様から導入したMELOOK AIが現場の安全対策の強化に役立っていることを、あらためて高評価いただいております。工場内の安全対策を強化する手段の1つとして、お客様の社内に情報展開いただきました。

システム構成

MELOOK AI
AIカメラ（NC-A100）+人物・車両検知AIアプリケーション（NC-SWA100）



お役立ち情報

- 厚生労働省 職場のあんぜんサイト 労働災害事例にパレタイザー事故の事例が掲載されています。
- パトライ特社にも本事例が評価され、同社ホームページの連携パートナー企業一覧に掲載されております。
- 表示灯とは別の注意喚起の手段として、IPスピーカー等が利用できます。

三菱電機株式会社

【発行元】

三菱電機株式会社 コミュニケーション・ネットワーク製作所
営業部 メルックセンター
〒963-8586 福島県郡山市栄町2-25
E-mail : melookc@rj.MitsubishiElectric.co.jp